大正九年十一月十四日 第三種郵便物認可
康德七年(昭和十五年)一月二日
新京日日新聞
(火曜日) 第六千百號 (一)

新京日日新聞

夕刊 一月二日

發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 和波潔
印刷人 水越內之介

高級清酒 滿洲櫻(マンシウサクラ)

日ソの懸案解決の運び

漁業條約交渉 暫行協定成立す

北鐵問題も同時解決

【東京國通】日ソ漁業條約暫定協定は卅一日夜モスクワにおいて東郷大使とモロトフ外務人民委員との間に調印が行はれ同時に北鐵讓渡金問題も圓滿解決を見ることになつたので、右に關し外務省では卅一日午後八時次の如く發表した

先般來政府は日ソ間長期漁業條約締結のため東京及びモスクワにおいて折衝してゐたが、ソ聯側の回答遲延し到底本年中に交渉を纏め得ないことが明らかとなつたので取敢へず明年限りの暫行協定を取結ぶことゝし交渉を進めた結果卅日の東郷大使、モロトフ外務人民委員間の會談において政府の承認を條件として暫行協定に卅一日署名することに話が纏まつた、協定の內容は大體昭和十四年の通りであるが、ソ聯邦側は昭和十五年中に長期本條約を締結して本暫定協定に代らしむる趣旨の規定を設けることにも同意した、隨つて長期漁業條約交渉は今後繼續して行はれる次第である、なほ昨年來漁業條約締結交渉と關聯して問題となつてゐた北鐵代價金最終割賦金の支拂方に關して政府は今次交渉と併行して之が解決のため積極的に滿洲國、ソ聯邦間に斡旋を行ひ種々折衝の結果未割賦金六百萬圓弱の支拂方に利子及び金約款增金を附したるものより滿洲國側が北鐵讓渡協定に基き有する明確なる對ソ聯債權額百三十萬圓弱を控除して滿洲國側の支拂を了することゝし右支拂金についてソ聯邦側はその三分の二を下らざる金額まで日滿兩國より物資を購入することゝしてこゝに本問題の解決を見るに至つた【寫眞は東郷大使(上)とモロトフ外務人民委員】

滿洲國外務當局談

北鐵代償金最終割賦金支拂に關する當局談

北鐵讓渡金問題圓滿解決に關し滿洲國政府は一日午後一時廿分外務當局談の形式をもつて左の如く發表した

滿ソ間に懸案中の北鐵代償金最終割賦金支拂問題は今般北鐵代償金支拂保障者たる日本政府の斡旋によりソ聯政府の受領すべき最終割賦金約六百萬圓に利子及び北鐵讓渡協定金約款による增金を加へた額と滿洲國の受領すべき對ソ請求額約百卅萬圓に利子を加へたる額とを對等額に於て相殺し殘額をソ聯政府に支拂ひ本問題を解決することに妥結を見た、本問題は過去廿ケ月以上に亙る滿ソ間の重大懸案であつたが、この重大懸案が今般右の如く相互にその主張を互讓の精神を以て容認することにより、圓滿解決を見るに至つたことは今後の滿ソ關係の改善に寄與するところ尠からざるべきを信ずる次第である

米國海軍長官にチ現次官就任

【ワシントン卅日發國通】米國海軍長官の椅子は本年七月スワンソン前長官の逝去以來空席のまゝになつてゐたが、ルーズヴエルト大統領は卅日現海軍次官チヤールス・エヂソン氏を正式に海軍長官に任命した

カー大使香港へ

【上海卅一日發國通】英大使サー・アーチボルド・クラーク・カー氏は夫人同伴、卅一日午前十時三十分上海出帆香港に向つた、香港より空路重慶に向ふ筈である

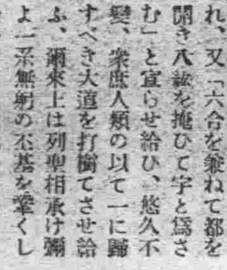
第一回チタ會談開く

會議場における日滿代表(上)とソ蒙代表

皇紀二千六百年奉賛宣言

四千萬一心一體 慶祝の誠致さん

滿洲帝國慶祝委員會委員長 張景惠



盟邦日本、茲に紀元二千六百年を迎へ、皇威八紘に洽く國運彌よ隆々、皇祖肇國創業の鴻圖旭日と共に四海に遍照す

恭しく惟ふに神武天皇大統を承けて皇位を踐ませ給ひ、橿原に都を奠め給ふや畏くも「上は則ち乾靈の國を授け給ふ德に答へ、下は卽ち皇孫の正を養ひ給ひし心を弘めむ」と詔げさせられ、又「六合を兼ねて都を開き八紘を掩ひて宇と爲さむ」と宣らせ給ひ、悠久不變、衆庶人類の以て一に歸すべき大道を打樹てさせ給ふ、爾來上は列聖相承け彌よ一系無窮の丕基を鞏くし給ひ、下は億兆一心盡く奉戴の大義に恪遵して常に國體の精華を顯揚し斯くて悠久實に二千六百載、今や天皇の聖詔儼として稜威の耀ふところ國光六合に布き名實共に世界の雄邦として瞻仰の隆運を仰ぐ、一として皇祖の神勅に基き皇宗の聖詔に合せざるなし

我國建國茲に九年、國を擧むるや遠くその淵源を大日本建國の大精神に溯し、我皇帝陛下一體の御精神を以て衆庶と共にその恢弘を圖り給ふ

伏して惟ふに大日本帝國建國の大精神は神武天皇「八紘一宇」の聖詔に明示あらせ給ふところにして昭昭の下萬物をして生成發展せしめ地上完成を期し給ふの大精神なり、皇道即ちこれなり

顧みるに建國以前、滿蒙の地は軍閥秕政下に生色なく百業凋落、文化荒廢その極に達したりしが、皇道大日本敢然起ちてその肅淸救濟に任じ爾來仗義渝らず、國內上下亦一體、力を盡して王道國家建設の事に當り日滿一德一心の義に立ちて四千萬國民の康寧日と共に加はる

今や歐洲は弱肉強食、大動亂の兆を示し沒落の運命を辿りつゝあり、翻つて東洋は日滿兩國を樞軸的據點とする新東亞建設の勢ひ澎湃たるものあり、彼を顧み之を思ふとき我等の感激何物か之に加へん

茲に光輝ある盟邦紀元二千六百年を迎へ我等恭しく國民的慶祝準贊の赤誠を披瀝し、その奉行によりて日滿兩國の窮りなき隆昌を壽ぐと共にその實踐によりて興亞樞軸の使命完成を期すべく既に諸般の計畫大略成るを告げたり、四千萬一心一體倶に共に國民的慶祝の誠を致さん

茲に盟邦皇紀二千六百年を迎ふるにあたり謹みて宣言す

康德七年一月一日
日本紀元二千六百年
滿洲帝國慶祝委員會
委員長 張景惠

柳州飛行場を空襲

空中戰、敵廿二機擊墜

【上海卅一日發國通】艦隊報道部十二月卅一日午後二時發表=

△南支方面戰況

一、海軍航空部隊は南寧作戰以來南支方面に於ける敵空軍を殲滅すべく桂林、義寧、柳州等の敵航空基地に對し反覆攻擊を繼續せるも敵は常にわが方の鋭鋒を避けて遁走、各地に出沒し未だこれを擊滅するに至らざりしも卅日遂に柳州に於て敵空軍の有力部隊を捕捉しこれに大打擊を與ふることを得たり即ち同日午後海軍航空部隊の〇機は柳州飛行場上空に於てわれに數倍する敵編隊を發見、これに突入し約四十機と果敢なる空中戰を交へ內廿二機を擊墜、他に大損害を加へ敗走せしめたり、本戰鬪に於てわが方一機未だ歸還せず

二、昨卅日海軍航空部隊は折柄の好天候を利して長驅蒙自(雲南省)を急襲、同地附近に巨彈を浴せ橋梁線路等に大なる損害を與へ全機無事歸着せり

深圳附近平靜化

【廣東卅一日發國通】わが南支軍は既報の如く今回深圳、寶安より守備隊を撤收するに決したが深圳は廣九線英支國境の要衝、寶安は珠江下流の要衝である、深圳附近は援蔣ルートとして敵が之を利用しつゝあつたので本年八月十四日香港の英國當局に對して英支國境方面に於てわが軍が作戰行動を開始するにつきわが軍の行動を妨害し或は支那軍に英領租借地の使用を許可するが如きことなきやう豫告を發し同十五日夜より寶安附近に上陸を開始し十六日には深圳附近を占領したのである、この方面に於ける作戰の目的に關しては當時軍は何等の意思表示をしなかつたが同方面が援蔣補給ルートであること既に明白であつたゝめわが軍はこれが監視の目的を以て同方面に暫時駐兵したのである、これは素より地域や地點の占領を目的とするものではなかつた、爾來五ケ月英領側に於ては自ら國境を閉鎖し交通を遮斷して誠實に利敵行爲を斷つたが支那軍は屢々わが軍に挑戰的態度をとつたがこれも最近に至つては殆ど平靜に歸した

これを反面から觀察すると英國側が誠意をもつて蔣介石の國境惡用の行爲を取締つたといふ結果になるので今回南支派遣軍においても英領側の希望を容れて守備隊を撤收したのである、併し同方面が南支派遣軍の期待に反し再び利敵行動の策源地と化し又は抗日支那軍跳梁の地となることがあれば南支軍としては斷乎その根源を斷つため臨時適當な行動に出るべきことを斷言してゐる

堀山医院
産婦人科
蓬萊町一丁目
電話③3180

永德縣城占領

蓮江奇襲渡河に成功

【蓮江口卅一日發國通】卅日朝相前後して蓮江を奇襲渡河した佐々木、古賀、野口、正木、鍋島の諸部隊は午後四時卅分佐々木部隊を先頭に粤漢線の要衝永德縣城に突入、これを完全占領した

宋、孔の意見對立

金融會議危機

【香港卅一日發國通】重慶政府第三次金融會議本會議は豫備會議に引續き去る廿五日から擧行されてゐるが外國爲替統制問題ならびに新通貨發行問題に關する宋子文と孔祥熙との意見の扞格は全然緩和されず、遂に正面衝突にまで發展し他方錢新之、劉鴻生、林康侯等有力銀行代表は宋子文の主張を全幅的に支持して財政部案に反對したため會議は決裂の危機に陷るに至つたといはれる

有志代議士態度硬化

議會繰上說擡頭

政府 局面打開に苦慮

【東京國通】衆議院各派有志代議士によつて投ぜられた政府不信任運動に對し政府はこれを一部の院外的運動と看做し暫く事態の推移を靜觀する態度に出てゐるが有志代議士會の態度は漸次積極性を加へこの際議會再開繰上げ手續きを執るべしとの強硬意見さへ擡頭し四圍の情勢樂觀を許さぬものあり、三十日は遠藤書記官長の畑陸相訪問に次ぎ野村外相、畑陸相、金光拓相等がそれ〲西大久保の私邸に阿部首相を訪ひ政局問題並に局面打開に關し種々懇談を遂げ特に陸相よりは陸軍部內の意向を詳細に傳へ忌憚なき意見の交換を行つた尚三十一日も朝來永田鐵相、遠藤書記官長、田中遞信政務次官、池田警視總監等が相次いで私邸に阿部首相を訪問、それ〲各般の情勢を報告打合せを重ね政界の往來は頓に活潑を加へてゐる、しかして首相としては時局擔當の決意搖がず[illegible]事變處理完遂に邁進する固き決意を抱き卅日外相、陸相、拓相との會見においても右に關し改めてその決意を表明した模樣であるが、諸般の情勢からして今後の政府政黨の動向は頗る重視されてゐる

英主力艦歸港

【ロンドン卅一日發國通】英海軍省發表=二十八日敵水雷の襲擊を受けた英主力艦はその機關の損害が輕微なるを以て自力で英國某港に入港した

上海臺北廣東間定期航空開始

【上海卅一日發國通】中華航空會社は豫て北中支航空網充實に努め來つたが今回南支にもその空路を延長、一月一日を期し上海、臺北廣東間定期空路を開始することゝなつた、同空路は當初上海より福州、廈門、廣東と南支海岸線を飛翔する筈であつたが當分の間臺北を經由することゝなつたもので、就航日は上海發日曜、木曜、廣東發月曜、金曜である

△ダイヤ(滿洲時間)

上海發	八時三〇分
臺北着	一一時一〇分
同發	一一時四〇分
廣東着	一五時五分
廣東發	九時
臺北着	一二時二五分
同發	一二時五十五分
上海着	一五時三五分

△運賃

上海臺北間	一一〇圓
臺北廣東間	一三〇圓
上海廣東間	二四〇圓

陸相年頭辭

興亞聖戰第四年茲に皇紀二千六百年の新春を迎ふるに當り、謹んで聖壽の無窮を壽ぎ奉り、竹の園生の御繁榮を祝し奉る。

惟ふに支那事變は既に二年有半の歲月を閲せるに拘らず、忠勇無双の第一線將兵は軍紀森嚴、士氣亦旺盛一身一家を忘却して克く聖戰に從ひ百戰百勝戰史に比類なき赫々たる戰果を收め銃後國民また之に呼應して共に興亞の大事業達成に邁進し來つたことは同慶に堪へないところである。

然しながら顧つて大觀する時、支那事變の徹底的解決は前途尚ほ容易ならざるものがあり近く新支那中央政權の誕生を見るべしと雖も、萬一國民の中に之を以て事變の終熄近きに在りと誤斷し精神の弛緩を來す如きことあらんか、直ちに國家綜合戰力の低下を來すことは必然であつて今日まで獲得せる比類なき戰果も國民の困苦も一朝にして畫餅に歸すべきは火を睹るより瞭かである。

□

一方歐洲の戰雲は愈々複雜重大化せんとしつゝあるは周知の事實にして今後日本に加へられんとする列強の各種重壓は俄に逆睹すべからざるものがあり、帝國としてはこれに對處すべき國家的の對策準備を絕對必要とするもので、現下の時局は支那事變の解決のみを以て終結し得るに非ざることを充分覺悟せねばならぬ

斯くの如き客觀的情勢に處するため帝國陸軍としては支那事變の處理に關しては固より今後の世界情勢に對する責務の極めて重大なるを痛感し一意護國の大任を全うして聖慮を安んじ奉らんと冀ふものであるが、此の大任を遂行せんがためには一億國民の絕大なる支援を要することは勿論であつて、銃後亦戰場の心を以て今後とも時局處理に伴ふ各般の重壓に堪へ、愈々長期持久の態制を整備して、從前に倍する清新潑剌たる英氣を以て東亞新秩序の建設に邁進せねばならぬ。かくてこそ皇恩に報ひ奉ると共に護國の英靈に應へ得る所以であると痛感する次第である。

□

□

遙莫、事變發生以來興亞の礎石として大陸に散華せる七萬餘柱の英靈並に傷病の身を白衣に包む勇士に對しては滿腔の感謝を捧げると共に此の機會に於て戰場に夫を或は父を或は兄弟を喪つた多數の遺族に對しては心からなる哀悼の意を表するものである。

茲に皇紀二千六百年の新春を迎ふる際し一言所懷を述べて年頭の辭となす。

人事往來

着京

▲田多井四郎次氏(辯護士)二日來京ヤマトホテル

▲江島健太郎氏(會社員)國際ホテル

謹迎東亞建設之春

瓦房店の沿革

康德の庚辰日本紀元二千六百年の新春を迎ふるに當り躍進瓦房店の沿革と地勢の一端を披瀝し因て瓦房店將來啓發の資に供せんとす

そも瓦房店とは如何なる地か

東方莊河や貔子窩方面より復縣城に通ずる國道筋復縣の中心地に于某と曲某の經營する瓦葺の馬車宿が只二戸あつた今の文化街に存在する曲于共に在世す

露淸條約による鐵道敷設影響を受けて豚小屋一つない高粱畑に驛を設置し地名を共に瓦房店と命名し露國は軍事輸送の主要驛として居たが日露開戰の結果明治三十七年五月奥第二軍之れを占領し同四十年陸軍提理部は鐵道經營と行政を附して滿鐵に引繼き昭和十二年十二月滿鐵は其行政を滿洲國に引繼き今日に及んだものであるが茲に特筆すべきは滿鐵が軍部より引繼いだ當時の在住者は守備第六大隊を除く滿鐵社と附隨用達者及若干の娘軍等約二百名で日を追ふて後續者の增加で先生一名の學校やお醫者一名に看護二名の病院等設置され大正八年頃は一通り諸官衙寺院等設置されたが其頃軍縮の打擊は第六大隊撤去されて守備中隊と交つた之れと青島還附に力を得た張賊は滿鐵沿線の附屬地は勿論旅大等治療及行政權移讓を主張し復縣は南國境の故を以て差當り縣都を中心地たる瓦房店に移すべく準備おさ〱大正十二年に法院檢察廳監獄を同十五年に縣廳を夫々移遷し河西に附屬地對抗市街を建設し排日氣分強調し昭和五六年頃警察は日系の附屬地外旅行に警戒を與へ且滿洲事變後も當分警戒裡にあつたが康德の世となつて日滿婦女子に至るまで和合協力を如實に示し特殊に大滿洲製糸會社の設立は鮫龍の水を得しが如く他地に類なき特種會社の續設を見瓦房店の發展は今や擴大底知れずの情態にある

復縣公署

復縣商工公會

復縣金融合作社

復縣農事合作社

株式會社 滿洲製糸

株式會社 滿洲ベヤリング

株式會社 滿洲食品

滿洲柞蠶 復縣出張所

滿洲電業 瓦房支店

滿鐵醫院 職員一同

地籍整理局 復縣支局員一同

福昌公司 瓦房店出張所

合資會社 昌隆洋行

名酒 名蘭 金杯 松鶴

瓦房店警察署

瓦房店街公所

瓦房店金融組合

瓦房店稅捐局

瓦房店稅關

瓦房店電報電話局

瓦房店炭礦

株式會社 盛業銀行

瓦房炭鑛鐵雜炭製造販賣 日滿商事主要商品取扱 伊東號瓦房店支店

みどり旅館

榮旅館

御料理 大福

御料理 梅ケ枝

瓦房店製氷所

釀造元 原田商會

瓦房店の地勢

瓦房店は復縣全面積約十三億平方米突の中心南滿鐵道大連基點約百十粁に位す南田家を經て關東州國境普蘭店約六十滿里北萬家嶺回頭川を境して蓋平縣に約百滿里東碧流河を狹んで莊河縣境に約百二十滿里西方渤海に約百二十滿里にして山水風土において滿洲唯一の居住たる稱あり斯く目頭すれば瓦房店は治安完璧にして啼單に王道樂土の平和郷で避寒か靜養地のみの感あるも一望觀を八方に廻らせは到る處寶藏に滿ち實に驚異の眼を張り得る然り無限の數所の炭田全山松二柞八更に鑛石においては金銀銅鐵鉛錫石綿粘土等有望視されるもの百余鑛末發見のもの亦無數なりと殊に粘土の如き五湖嘴一帶無盡區の外各地に散在せるが最近瓦房店の周圍に有望地數所發見一二有力窯業會社の設立計畫ありと更に步一步郊外山野に足を向け踏査せんか立ち所に鑛區發見の感深く蓋し復縣は全面積の大部が山脈たる關係上平原に乏しく主穀に惠くまれず年々四百餘萬粮石の補足を他縣に仰ぐの已むなき立場にある山脈に依る山谷水田多少見るべきものあるも縣內居住日系の用に窮々として居るが其質は松樹米として世に知られて居る未だ未開拓の水稻適切地が相當面積あるので之等を整備すれば自求自足の道は開けよふ

更に縣產物の主なるものは縣南西第二第三區における黃鹽、縣各地より出る落花生及山繭近來著しく發達せる葉煙草鷄と雜糧苹果其他果實五湖嘴瓦房店附近の粘土及水粗 萬家嶺松樹瓦房店の石礦岩 五湖嘴瓦房店附近の無煙炭 舊城附近より出る野菜等々である因に瓦房店の現在約六千戸二萬五千人內日系約千二百戸男二千女千五六百と見られる

初詣で

東亞の歷史は急角度の轉回を示す平和に明けた一入意義深き興亞聖戰捷第四年の春、昭和十五年元旦、國都四十萬市民の初詣では暁闇まだ覺めきらぬ中より新京神社へと殺到、皇國の隆昌、皇軍の武運長久、一家安泰を祈願する赤子の群に神域は終日賑ひ殷賑な初春風景が描かれて行つた

新年互禮會盛大に擧行
お芽出度うを交驩
日滿官民千餘名の集ひ
新しき出發を祝ふ

事變下第四年東亞新秩序建設は着々と成り、友邦日本に於ける皇紀二千六百年記念と共に興亞の大理想に向ふ光輝ある希望に滿ちた昭和十五年元旦は燦爛たる旭光の昇上と共に訪れた、意義深きこの日を壽ぎ國都の官民合同新年互禮會は協和會首都本部主催の下に午後零時三十分より白菊小學校講堂に於て梅津關東軍司令官、張國務總理大臣を始め日滿の顯官名士約千餘名綺羅星の如く參集し盛大に擧行された、會場は大塚淳氏指揮による新京音樂院吹奏樂團の吹奏する愛國行進曲の勇壯なるリズムにつれて參列者は續々と入場、一同早くも感激に包まれて滿席を縫り、次いで晴れやかなる笑顏に微笑をたゝへた梅津軍司令官は滿場嵐の如き拍手に迎へられて着席の後正零時半開會を宣し先づ式場正面に掲げられた日滿兩國旗に最敬禮、吹奏樂團の「國の鎭め」吹奏裡に日滿兩國歌を齊唱、次で于協和會首都本部長（滿語）松本首都本部事務長（日語）の式辭あつて後開宴、冷酒とスルメに乾盃「明けましてお芽出度う」を交換し終つて梅津軍司令官の發聲にて「大滿洲帝國萬歲」張國務總理の發聲で「大日本帝國萬歲」を高らかに三唱し肅然たる感激的情景を展開し感銘も又新たに意義深き互禮會を一時閉會した【寫眞は張總理の大日本帝國萬歲壇上總理、壇下左端は梅津司令官】

いまぞ祝はん 建國二千六百年
滿鐵社員の奉祝式

建國二千六百年、萬邦無比の國體を謳歌する一億民草の「皇紀二千六百年奉祝」式典は一月一日午前零時肇國の聖地大和橿原神宮より打出す々二百六十の太鼓の音を合圖に今年一杯各地各樣意義深き思ひ思ひの盛儀が繰り展げられるのであるが、滿洲に於ては元旦午前十時新京滿鐵社員によつて最初の式典が行はれた。この日國都の空はおほらかに晴れ渡り、さながら日本內地を思はせる小春日和、午前十時半各箇所で年賀を終へた社員は所屬隊旗を先頭に續々と支社前庭に集合その數大凡そ三千を算ふ、「氣を付け」の喇叭が靜寂の大氣を破つて鳴り響けば一同整然、曾田總指揮者の開會の宣言により行動は開始され日滿兩國旗社旗を先頭に喇叭隊、平島理事、稻川新京驛長、塚本醫院長、松岡社員聯合會長ら幹部をはじめ在京三千社員は禮裝又は制服にて所屬旗に從ひて驛前廣場を一周、中央通に出て沿道拍手の歡迎、テーブの波をくゞつて新京神社を參拜「皇紀二千六百年元旦奉祝社員大會」場たる西廣場社員倶樂部に到着した式場は建國奉祝に相應しく淡雅清淨に整へられ一種莊重の氣漲る、定刻曾田總指揮者壇上に起つて嚴かに開式を宣すれば式場肅然として水を打つた如し、襟を正して宮城を遙拜、二千六百年來建國の偉業に盡瘁せる先人の英靈に衷心感謝の默禱を捧ぐ、稻川驛長起ち莊重なる口調にて日本書記による「[illegible]橿原宮令」を拜讀滿鐵新京吹奏樂團の指揮により滿鐵合唱團高らかに紀元二千六百年の歌と一月一日の歌を合唱、一同これに和しついで松岡社員聯合會長熱血ほとばしる社員會宣言を朗讀すれば感激の拍手會場を搖がす、この時平島理事壇上に起ち日本肇國の

皇紀二千六百年の新春を迎へて

新京特別市副市長　關屋悌藏

康德七年の春、こゝに我等は皇紀第二千六百年を迎へた、燦然たる**皇國の**長き歷史を今更乍ら泌々と顧みるのである

然して先づ想ふものは、輝き亘るこの歷史の裡に、皇運の盛大今日の如き時があつたであらうかと云ふことである、從つてこの芽出度き御代に生れ出でたるは絶大なるよろこびである、次に肝に銘ずるものは比類なき皇運を今日に於て扶翼し奉る我々の光榮とその重大なる責務である、大陸に身を進めて、聖業の一端に御奉公の機會を與へられた我我にとつて、この感慨は特に深かるべきである、八紘一宇の神訓を奉じて滿洲建國の礎を固め、東亞新秩序建設の**基柱を**護持すべき我々の光榮とその責務の重大性とを、更めて深く認識せざるを得ないのが今年の新春である

苟くも事を行ふに難の伴ふは當然のことである、それにしても、滿洲事變以來、特に支那事變この方、外、古今未曾有の大規模なる征戰を進め、內日滿兩國の樞軸の上に、益業自主正に幾星霜堂々たる大行進の歩調に些の狂ひを生じて居ないのは、實に人類歷史の奇蹟である之は歐米人にとつて驚異であり我々に感ずるものは神明の加護である、茲に於て覺悟すべきは、この人類未踏の大進軍の前途に對し歐米流の**唯物的**なる解釋を容れて微塵の危惧をも抱くことを許されぬことと、好運に安んじ、易きをたのんで、自ら忍び、自ら行ふことを斷じて懈り得ぬことである。

靜に顧れば旣に多少の困難はある、午然、大使命の前に斯の如きものは何物でもない、堅忍不拔、斷乎として邁進すべきのみ、悠久二千六百年の歷史の裡に最も盛大なる御代に生れ得たる我等、八紘一宇の建國神訓をはじめて大陸に實踐する處の我等、有史以來の困難を忍び進むべきこと申す迄もなく當然である、斯く考へみれば、それにしても樂な、容易な**現狀で**ある、實に有難いことである、光榮限りなく然も苦難無き我等、御稜威の光、神明の加護を滿身に浴する勿體なさよ、皇紀二千六百年の新春を迎ふるの感慨は以上の諧に就て全く無量である

前線は正月も戰つてゐます」
大陸から小國民へ

【上海一日發國通】支那派遣軍總司令部報道部は皇紀二千六百年の意義深き新年を迎へるに當り「大陸から日本第二國民へ」と題し、次の日本を背負つて立つべき第二國民に對して次の言葉を贈つた

今日の元日は支那事變が始まつて三回目に迎へるお正月であります、そして神武天皇さまが金鵄を先導にして賊をお平げになつて日本國の基をおきづきあそばされてから二千六百年目の意義ある新年であります、支那大陸では皆さんのお父さんやお兄さん達は雪の蒙古や深い山奥や、荒浪あれる南支那で毎日やすむことなく天皇陛下の御爲に東洋の平和を害し日本の正しい道に反抗する蔣介石政權に對し戰つてゐるのです、今日のお正月にも敵兵を目の前にしてお雜煮を祝ふひまもなく、皇室や日本帝國の萬歲を唱へつゝ戰つてゐる兵隊さんもありますす、戰地にある皆さんのお父さんやお兄さんは皆さんが元氣でお正月を迎へ一つ大きくなつたことを喜び、ますます一生懸命勉強して次の日本を背負つて立つ立派な日本人になる樣にと心の中で祈つてゐます、皆さんからおくつて下さる慰問の手紙や繪を見ては喜び勇んで皆さんの分までも働いてゐるのです日本の子供も支那の子供も次の世界を背負つて居るのです、皆さんのお父さんやお兄さんはみんな新しい東洋の平和建設に骨身を碎いて戰つてゐるのですから、皆さんもこれに負けないやうに一層よく勉强し、よく遊んで心と身の強い立派な日本の第二國民となつてください

△△　△△　△△

歷史から說き起し崇高なる日本精神が今日世界的地歩を確保するに到つた所以を約一時間半に亘りて高唱すれば滿室感激にうちふるふかくて最後に天皇陛下萬歲滿洲國皇帝陛下萬歲を奉唱終始大陸開拓の先驅者の名に恥ぢざる滿洲魂を發揚し容前の感泥裡に式を閉ぢた

治安部大行軍

元旦午前七時治安部では玄關前に大臣以下全員集合、挨拶を交し、日滿人一體となり軍樂隊を先頭に中央通を新京神社へ行軍し、更に忠靈塔に參拜して九時ごろ解散した、その他一日、二日、三日は劍道で尚武の精神を養つた

關東軍拜賀式

帝國生命線の固め關東軍では緊張裡に事變下第四年の新春を迎へ一日午前八時半から司令部內馬場に於て新年拜賀式を擧行、梅津軍司令官、飯村參謀長、遠藤大使館附武官をはじめ全職員整列、君が代奉唱、梅津軍司令官より一場の挨拶があつて式を閉ぢ祝盃をあげて解散したが、本年は特に廻禮を廢止し自戒の新年を迎へ第一線將兵と同樣奮勵より陽日勤務として萬一に備へてゐる【寫眞は關東軍拜賀式】

海軍武官府

新京海軍武官府の新年拜賀式は一日午前九時より擧行桑折海軍少將をはじめ村井補佐官、野寺機關中佐、小林主計少佐、別能特務少尉以下全部集合前庭に整列、宮城を遙拜聖壽萬歲を禱り奉つた

各官廳拜賀式

◇總務廳＝午前八時半から同廳講堂で拜賀式を行ひ日滿兩國歌齊唱、皇居帝宮遙拜の後星野長官、薄田次長の年頭の辭があつて全員食堂に集合互禮會を行つた

◇協和會中央本部＝全員午前八時五十分講堂に集合して拜賀式を擧行し友邦日本の皇紀二千六百年奉祝の萬歲を三唱引續き互禮會を開催した

◇同首都本部＝各分會員を總動員して皇紀二千六百年慶祝興亞奉公日を實施先づ午前八時三十分分會員、義勇奉公隊員一同忠靈塔前に集合、國歌齊唱裡に國旗を掲揚し、皇居帝宮を遙拜したるのち興亞奉公の宣誓を行ひ、一方午前九時を國民慶祝默禱の時間とし、サイレン、ラヂオ、汽笛の合圖により盟邦日本と呼應して各家庭は勿論通行人一齊に一分間の默禱を捧げた

◇市公署＝午前九時全員市長室に集合して拜賀式を行ひ同九時十五分から新館地下室で互禮會を行ひ同九時十五分から新館地下室で互禮會を開催した

露人舞踏手自殺

三十日午前二時頃安達街四〇七號サモワールダンサー白系露人リューバ事リコボフ・ミハイロウナ・ガブリイローヴァ(二九)が華やかなジャズに數組の男女が踊り廻つてゐるホールの眞中で突然昏倒人事不省に陷つたので、唯の飲み過ぎ位に思ひ興安醫院に擔ぎ込んだがリゾールを多量に嚥下自殺を圖つた事が判明、この旨順天署に屆け出たので檢證した結果、リューバは九月頃から馴染んだ某法律事務所泥池平助＝假名＝と夫婦約束が出來上つてゐたが、最近に至つてから男がつれなくするので捨てられたものと思ひ同夜ブランデー、ウイスキー等を强か呷り相當醉つ拂つた所で午前一時半頃便所に赴きリゾール百瓦を嚥下覺悟の自殺を圖つたものと判明手當の甲斐もなく間もなく絶命した

鍔も鳴らず 阪妻盜まれる
新キネ 豐樂 後篇上映で開館

正月第一週新キネ、豐劇上映のフキルム御難＝一日午後十時三十分頃豐樂劇場屋人劉景玉(二三)君がかけ持ちのフイルムを新京キネマへ自轉車で運搬途中新發路帝都キネマ附近路上に車を置いて腹ごしらへに行つてゐる間に積んでゐた阪妻、國太郎、市川春代共演の「鍔鳴浪人」前篇六巻が何者かに搔ッ拂はれてゐるのを戻つて發見、びくりして四道街署へ訴へ出た、この「鍔鳴」盜難に兩館では第二週上映豫定の同後篇を操上映寫して辛くも間に合せてゐるがこの泥棒「鍔鳴浪人」と知つてか知らずか正月匆々映畫館いぢめをやるとはとんだ悪戯をやつたもの、警察當局がカチリと鍔を鳴らせば忽ち新春捕物陣の陣祭に擧げられるものゝ一つであらう

新春の落し物

新春の落し物―三十一日午後七時頃滿鐵醫院會計係本郷光男さんは金泰前で馬車に乘り兒玉公園迄の間に何時の間に開いたか手提鞄の中から現金六十五圓と切手若干を遺失、越えて元旦午前一時十五分頃平泉胡同五一一滿炭社宅二三ノ五野上ハナ子さんは新京神社へ初詣での途中五十圓入ハンドバッグを雜沓中に遺失、同午前九時五十分頃東五條通一六片山旅館內小野フミ子さんは吉野町三丁目附近から乘つた馬車上から同二丁目までの間に風呂敷包着物その他日用品、現金三圓在中を遺失何れも中央通署へ屆け出た

カナヘ商會一同が 慰問袋を獻納
熱誠の新春贈物

市內入船町三ノ一九カナヘ商會主岡本陽介氏夫人裕江さんの首唱で岡本靜江、竹內武次郎、中島彥三、和泉秀太郎、山口主税、野村敏男、中西美孝、樋田燕、內田松江、內田剛三郎、武藤新、岡野嘉宣、齋藤勝雄、水野雅夫、文武兼、野村敏雄の諸氏が慰問袋三十個を調製、獻納方を本社に寄託、尚岡本裕江さんは慰問袋代として三十圓を添へあり併せて獻納の手續をとつた

念の入つた御芝居
馬車夫の御難

三十日午後七時四十分新京驛發四平街行列車が大屯驛へ到着する直前、三等車內を檢問中の新京鐵道警護隊員は一馬車夫が三滿人を相手に金を返せ、返さぬと押し問答してゐるので大屯驛着と共に一同を下車させて取調べたところ馬車夫は市內鐵嶺屯向陽街一〇一號王慶林方鄭憲庭(二六)で三十日午前九時頃鄭家店の病父の許へ歸るべく新京驛前に差しかゝつた際件の三名中の一人に「呂公館は何處か」と尋ねられてゐる、二間先へもう一人が驛へ歩きながら蟇口一個を落して行つたのを最後の一人が拾得猫ババを極め込んで余泰の方へ行くのを見つけ道を尋ねた者が鄭に奴は拾物をし、後を追つて山分けさせなくちや」と嫌がる鄭を伴れて拾得者を追跡、やつと兒玉公園鹿放飼場の附近で追付き「俺達も見てゐたんだ、山分しよう」と云つてゐるところ落し主が現はれて「それは俺の落した蟇口だ返せ」と云つてる間に肝心の蟇口が消えてなくなり三人は口々に誰が取つたか身體檢査をするとて三人掛りで鄭の荷物ならびに身體檢査をなし鄭の蟇口を見付けるや「お前のか、いくら入つてゐる、向ふを見てゐろ」と後向きに檢し查する振りして蟇口（現金百五十餘圓）を强奪逃走されたが、あつさり諦めて主人から旅費を借りて出直して歸る列車內で三人組に出合つたもので、右の山東生れ住所不定呂新雲(四二)同郭榮和（三九）操(三五)同劉作の三名でこの念の入つた芝居詐欺に餘罪多數ある見込で追及してゐる

やまと號 ローマ安着

【ローマ卅一日發國通】卅一日午前六時十五分ロードス島を出發した訪伊親善機やまと號は一路快翔を續け午後一時五分（滿洲時間午後九時五分）ローマのアラリツトリオ飛行場に安着

朝鮮江原道高城郡に山火事

【京城國通】卅日午前三時頃江原道高城郡外金剛西倉俗里と內金剛間にある國有林野から發火、折柄吹きつける風速二十米の突風に煽られて火はみる〳〵うちに擴かり、高城署長指揮の下に各隣接部落の警防團員を總動員して鎭火に努めてゐるが、火勢益す猛烈を極め溫井里、水昌峰、鷲峰を一嘗めにし午後十時頃には名刹神溪寺附近にまで延燒、溫井里神祠、外金剛山莊、同小學校は危險に瀕してゐる、なほ溫井里を中心に附近一帶の住民は續々避難中である、發火原因は不明なるも損害は莫大に上る見込み、なほ神溪寺所屬學院及び寺僧住宅二棟は燒失したが本堂、宗教所は類燒を免れた、目下判明せる失部燒落戸數は二百餘戸にして死者四名、行方不明五名

五色の國旗
五族の保險
郵政總局
名宛は詳しく判りよく
速達に遠方なし
郵政儲金は興亞の力

謹賀新年
小松製材所
小松兼松
所員一同
新京住吉町二丁目
電話③三一六四番・六九五四番

謹賀新年
土木建築請負　東間工務所
東間貞伊
錦町四丁目十三

謹賀新年
三宅牧場
鐵道西
電話3 三二八八番・三〇八七番

恭賀新年
繩、叺、莚、竹、梯子、箒、製造販賣
石井洋行
新京大經路四三
電話 長2 五七〇二番 卸部 三八三二番 工場3,2 三四七六番

謹賀新年
カネタ製麵麴工場
新京西四馬路五三
電話2 一八六六番

恭賀新年
印刷製本機械類、印刷用インキ、寫眞製版藥品
合資會社　東昌洋行
新京豐樂路一二九號
電話2 三五〇八三一七番
支店　奉天、哈爾濱、東京、大阪

謹賀新年
三中井

謹賀新年
宝山
電話代表②五〇一一番

落語 大黒

立山 春夢

○「方丈様今日は、どうも滅切りお寒くなりました」和尚「サアく、どうぞ此方へお入んなさい」○「先達て書いて戴いた畫は大層よく出來ましたんで、早速あれから經師屋の常さんの所へ持つてゆきまして、拵らへて貰ひたいといふと、常さんの云ひますには、是れは大層よく出來てゐて惜しいものだけれども、と斯ういふんです」和「よく出來てゐて惜しいけれどもといふのは變な言葉だね、夫ぢや能く出來てゐるけれども何處か惡いとでも云ふ所があるのかい」○「まアさういふ様な譯で……大變よく出來てゐるが、只可笑しいのは大黒様が行水を使ふのに頭巾を被つてゐる。夫れがどうも可笑しいから、同じ事ならもう一度頭巾を被つてゐない圖と描き直して戴いたらどうだと、斯う云ふものでございますから、それでまたお願ひに出たんでございますが、如何なものでございませうか」和「あれはな、私も描く位だから氣の附かんことはない氣が附いてゐたが、どうも大黒の地頭といふのがわからない。どういふ譯にして宜いやら分らないから、よんどころなくあの頭巾を被らして置いた譯だ」○「成程、さう仰しやられると、夫れに違ひありません。私も未だ大黒様の地頭を見たことがありません」

すると脇にゐた小僧が、「お師匠様、だいこくの禿な頭なら私がよく存じて居ります。」和「默つてろ。子供は大人の仲間へ入るものではない」小「夫れでも大黒の頭なら……」和「まだ云ふか」○「ア、モシく和尚様、三ツ子に教へられて淺瀬を渡るとの諺にもありますから、一つ聞いてみませう。小僧さん、お前さん大黒の髷を知つてゐますか」小「ハイ知つてゐます。他處のは知りませんが、當寺の梵妻（だいこく）は丸髷でございます」

ウインドゥ 萬華鏡

配給の餅數へて見る氣になり——とか言つて非常時ともあれば好きな餅も今年は少く恨みをのんでゐる子もあるごとだらう▼こゝに登場するは扇芳會館の花田百合子孃と言へばあの餅のふくらんだみたいにモチくとした子を思ひ出すであらう正にその通り、名は體を表はすにはなく體は好みを表はすとでも言はうか、彼女は餅が大の好物である▼それが今年は配給とあつて思ふ存分食へないことと心配してゐた、彼女のお客さんたるもの、この際お年玉としてすべからく餅を持つて行くこと、それでないと腹がへつて好きなスケートにも行けないといふ事になるさうな▼スケートと言へばこの前彼女は仲間の中で一番下手でドシンくと顚倒するので兒玉公園の氷が泣いてゐたと以前書いたがその記事に憤激した彼女その後精進の甲斐あつて今では天晴れ兒玉公園の花形女流スケーター（といふ話だがそれ程でも無いだらう、とにかく前よりも上手になつてゐる、あまり惡口書くと怒つて、ワタシもうスケートやらないなんてことになつてリンクの入場料賣上が幾らか減つたらいかんと思つて、まあ花形スケーターにしておく）▼次は銀パレスの津彌子さん、自信に滿ちくて本社新年文藝詩に應募したが、なるほど豪語する程あつて、惜しや入選はしなかつたが、選外佳作の第一席、題して曰く「大陸と女」彼女の環境を題材にしたものとか何れ近く本紙學藝欄で御目見得します

水曜　乙巳　佛滅　執　軫宿

東京・本郷・神誠館

- ●一白の人　次第に順調の日なれど金談緣談面白からず　東と坤と艮が吉
- ●二黒の人　何事も面白く順よく運び行く日常業尤も吉　巽と西と庚が吉
- ●三碧の人　内を調へば外自から順に走るべし失物注意　乾と壬と丙が吉
- ●四緑の人　過分の望みを起さず常業を勵めば進展あり　乾と艮と壬が吉
- ●五黄の人　小資を以て巨利を得る日移轉動土等も吉し　西と巽と東が吉
- ●六白の人　横道に走りて失敗し易き日萬事手控が安全　西と巽と東が吉
- ●七赤の人　機運可ならず進も退くも不自由を感ずる日　巽と坤と乾が吉
- ●八白の人　榮達する日氣心の緩まぬ様一致して勵むべし　巽と坤と乾が吉
- ●九紫の人　事業の根柢に動搖を來す日愼重に考慮せよ　艮と西と巽が吉

木曜　丙午　大安　破　角宿

東京・本郷・神誠館

- ●一白の人　八方へ手を出す時は一方も滿足にならぬ日　坤と艮と辛が吉
- ●二黒の人　期待の相違じ易き日氣を落付け焦らぬが吉　東と坤と丙が吉
- ●三碧の人　位置の固まる日口數は成るべく少きが良し　壬と乙と丙が吉
- ●四緑の人　信念強ければ次第々々成功に近づき行く日　西と丙と壬が吉
- ●五黄の人　多端の中に坐しても動ぜざれば過ち無き日　巽と東と坤が吉
- ●六白の人　平和の内に願望成就すべし普請企業何も吉　東と坤と壬が吉
- ●七赤の人　地味の業は順調に行けど投機には凶なる日　東と乾と辛が吉
- ●八白の人　事の前後せぬ様に注意して進めば過ちなし　巽と丙と乾が吉
- ●九紫の人　小故より意外の事變を惹起することある日　西と艮と丙が吉

暖流

目下上映中 三日まで！

高峰三枝子　佐分利信　水戸光子　徳大寺伸

彌次㐂多 大陸道中

高田浩吉　結城道子　伏見信子　ミス・ワカナ　藤井貢　玉松一郎　あきれたぼういず

長春座

俠艶録

山路ふみ子主演　紅涙物語

明治、大正、昭和を通じて比類なき女性の悲劇！
舞臺劇に小説に百萬の女性の紅涙を絞つた名畫！

劇中劇「重の井子別れ」「加賀見山」

新興東京スター總出演！！

爆笑篇 **お伊勢詣り**

ミスワカナ玉松一郎松葉家奴
新興演藝部花形第一回演出映畫

森一生演出 他京都總出演

哄笑、苦笑、奇想天外抱腹絶倒の決定版

朝日座

新春四日封切

長脇差團十郎

市川右太衛門　河原崎權十郎　眞山くみ子　主演

芝田新　葛木香一　梅村蓉子　森光子　助演

原作　川口松太郎　脚色　八尋不二　演出　牛原虚彦　振付　藤間勘治郎　撮影　高橋武則

劇中劇　熊谷陣屋　娘道成寺

千五百石の家をすてゝ、意氣な牡丹の刺靑に役者はすれどやくざ者、今蘆出しの三河團十郎が七代目團十郎初の浪花下り知立の里に繰りひろげた戀と意氣地と藝道の絢爛繪卷!!!

文壇の俊鋭濱本浩の痛快小説の映化で正しき世渡りの爲に闘ふ快男兒の壮烈な物語

オール讀物所載「火の柱」より

快男兒

原作・濱本浩　脚色・村上徳三郎　演出・久松靜兒　撮影・鈴木榮

河津清三郎　黒田記代（第一回出演）　高野由美　菅井一郎　生方明　大川修一

壹圓均一

銀座キネマ

第二週もこんな素晴らしい番組です

ロッパの新婚旅行

原作・演出　山本嘉次郎

古川緑波（二役主演）　柳家金語樓　渡邊はま子（特別出演）　三益愛子　清川虹子　共演

家庭精神總動員！行け見よ「ロッパの新婚旅行」

四日より七日まで　入場料壹圓　普通招待券お斷り申します

初春は先づ無條件で笑ひませう

笑ひ轉げて切なくて耐らない一時間半

演出　中川信夫

エノケンの彌次㐂多

榎本健一　二村定一　高勢實乘　若原春江　柳田貞一　宏川光子

帝都キネマ

讀賣新聞連載小說映畫化

鍔鳴浪人 後篇

連日滿員の前篇に引續き矢繼ぎ早やに贈る解決篇！戀と劍が妖しくもつれ涙を呼ぶ外交秘史！約定書は果して誰の手に！

阪東妻三郎 主演

澤村國太郎・市川春代・川上朱實・原健作

日活京都總動員の傑作　前篇以上の興趣滿點

監督　荒井良平

お正月の御挨拶と共に噂に出る日活の絢爛豪華な第二週陣！

堂々四日同時封切

新京キネマ　豐樂劇場

映畫は日活

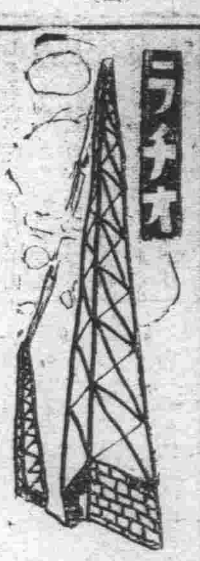
日活・テイチク大合同音樂映畫！

街の唱歌隊

監督　島耕二

杉狂兒・服部富子　日暮里子・櫻井健二　美ち奴・生島清美　ディック・ミネ・中村松子

失業樂士と喫茶ガールの純情な愛と感激の物語を歌と音樂で描いた、ながーしよに歌ひたくなる愉快な映畫！



あすの番組

三日【水曜日】 M・T・C・Y【新京放送局】

【朝】
七、〇〇(東京)神社巡り、熱田神宮
七、三五(安東)初鶯
七、四二(大連)初春の小鳥
七、四八(大連)入港船のお知らせ
七、五〇(新京)ニュース
八、二五(新京)氣象通報
八、三〇(新京)朝の音樂(レコード)一、ヴァイオリン獨奏(ボリス・ラス)數へ唄、元祿花見踊(チエロ獨奏)子守唄、黒髪 二、(フォイヤーマン)忍路高島(フォイヤーマン)野ばら(マレシャル)春雨(マレシャル)
九、〇〇(新京)雅樂と新舞踊曲(レコード)蘭陵王、席田、石屋戸神樂、胡蝶
九、〇五(東京)氣象通報
九、三〇(東・奉)經濟市況
九、四五(新京)建國體操
一〇、〇〇(大連)經濟市況
一〇、〇五(新京)幼兒の時間「おうたの花籠」獨唱岩田聖子、伴奏、CY
一〇、二〇(新京)家庭の時間「皇紀二千六百年を迎へて」滿洲國防婦人會總本部長星野操
一〇、四五(新京)家庭メモ
一〇、五〇(新京)料理獻立
一一、三五(奉天)經濟市況
一一、四〇(東京)經濟市況
九、三〇(東京)お琴と長唄 一、童曲オメデタウ他六曲(平井澄子)二、長唄越後獅子(立本千枝子)
一〇、〇〇(東京)講演「皇國を讃へる歌(二)」川田順
一〇、三〇(杭州)敵前の春=杭州郊外錢塘江畔より中繼=
一一、五九(東京)時報

【晝】
〇、〇一(新京)晝の演藝、長唄「外記猿」唄稀音家和桃世、杵屋十松、杵屋勢七郎、杵屋勝吉世
〇、〇一(哈爾濱)晝の演藝、長唄「迎年新世」唄杵屋七勢、けい子「老松」唄けい子、三味線秀千代、駒千代、三味線杵屋七勢、太鼓政代・他
〇、三〇(東・新)ニュース
一、〇〇(東京)講談「田沼父子出世譚」神田伯龍
一、四〇(東京)琵琶「鉢の木」吉村岳城
二、一〇(大阪)ラヂオ颱景、市川春代他
二、五九(東京)北米西部向海外放送=歌謠曲(葦原邦子、徳山璉、由利あけみ、市丸)
一一、〇〇(奉・連)經濟市況
一二、〇〇(東京)經濟市況
三、〇〇(東・新)ニュース、氣象通報
五、三〇(新京)レコード バッハ特輯(三)一、ブランデンブルグ・コンチエルト第三番ト長調(ブッシュ室內樂團)二、サラバンド(フィラデルフィア交響管絃樂團)三、コラール(同)
五、三〇(新京)レコード バッハ特輯(四)ブランデンブルグ・コンチエルト第四番ト長調(ブッシュ室內樂團)

【夜】
六、〇〇(大阪)子供の時間、唱歌劇「一隊の行進」
六、〇〇(東京)子供の時間、童話劇「こども日本」長濱藤夫・他、合唱小鳩會、伴奏東京放送管絃樂團、編曲並指揮河村光陽
六、二〇(東京)コドモの新聞
六、二五(錦縣)實況と講演(錦縣入城回顧八星霜)若草コドモ會 一、實況=錦州城東門上より中繼=アナウンサー 二、紀念講演 森田正典
六、二五(新京)趣味講演「干支に因む辰の隨想」曾田正彦
七、〇〇(東・新)ニュース、告知事項
七、三〇(東京)講演「今年への期待」鐵道大臣永田秀次郎
七、三〇(新京)講演「世界の新情勢と日本」野村吉三郎
七、四〇(東京)寄席中繼=人形町末廣亭より中繼=一、落語乘車券(柳家金語樓)二、物眞似滿洲娘(鈴々舍馬風)三、落語けいこや(林家正藏)
八、〇〇(大阪)獨唱・合唱と管絃樂(大阪放送交響樂團、指揮宮原禎次)美々津の御船出(佐々木信綱作詞、宮原禎次作曲)
八、三〇(東京)ラヂオドラマ
八、四五(大阪)寄席中繼=大阪北陽花月倶樂部より中繼=一、落語國の津富(桂三木助)二、漫才(花月志津子、淺田家壽郎)三、漫才(千歳家今男、花菱アチャコ)
九、〇五(東京)長唄「勸進帳」松永和風、同松永和三郎他、三味線杵屋六一郎他、笛梅屋竹次、上調子芳村孝次郎、小鼓梅屋勘兵衛、大鼓梅屋金太郎他
九、三九(東・新)時報、ニュース、ニュース解說、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇(新京)今日のニュース
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間(露語)

四日のプロ

七、三〇(新京)建國體操
七、四八(大連)入港船のお知らせ
七、五〇(新京)ニュース
八、二五(新京)朝の音樂

歌ふ新しき春、北米西部向放送

【後二・五九】

新しき年の午後を北米西部へ向けて葦原邦子、徳山璉、由利あけみ、市丸のヴィクターの人氣者達が歌ひまくります、伴奏東京放送管絃樂團、指揮山田榮一、市丸の時のみ三味線才香、靜子、合唱日本ビクター合唱團が付きます

葦原邦子 獨唱

◇鈴蘭の唄(佐伯孝夫作詞、乘松昭博作曲)
深山の奥の谷蔭に、ほのぼの匂ふ鈴蘭の、鈴がやさしく鳴る頃は、乙女ごころに夢がくる
憧れみつる青空に、ほのかに白き浮雲の、風に流されえてゆく、山の彼方の戀しさよ

◇庭の千草(タンゴ)鈴木靜一編曲
庭の千草も虫の音も、枯れて淋しくなりにけり、あゝ白菊嗚呼白菊、獨りおくれて咲きにけり
露にたわむや菊の花、霜におごるや菊の花、あゝあはれあはれあゝ白菊、人の操もかくてこそ

徳山璉 獨唱

◇花と兵隊(とらんしつと詩社作詞、北原白秋補作、佐々木俊一作曲)
お國出てから戰線に、初の正月この雜煮、戰友よ歡へよ君が代を、なんだ涙か嬉しいか

坊や元氣か、杭州も雪かとけたよ、もう春だ、伸びにまかした鬚面に、明日は剃刀でもあてようか

◇〇〇ぶし(上山雅輔作詞、高木東六作曲)
〇〇僕が生れたその時に、◎方面で、肥へた桃太郎、今は〇〇任務に御奉公
去ぬる〇月〇日に、〇〇〇鎭の戰ひで敵の〇〇〇〇〇〇豪、分捕りしたのも僕の隊

由利あけみ 獨唱

◇長崎物語(梅木三郎作詞、佐々木俊一作曲)
赤い花なら曼珠沙華、阿蘭陀屋敷に雨が降る、濡れて泣いてるじゃがたらお春、未練な出船のあゝ鐘が鳴る、ララ鐘が鳴る
うつる月影彩玻璃、父は異國の人ゆゑに、金の十字架心に抱けど、乙女盛りをあゝ曇り勝ち、ララ曇り勝ち

◇涙のブルース(藤澤行雄作詞作曲、灰田晴彦編曲)
ひとりゐる夜の窓、ひとりゐる夜の空、誰れも知らないこの胸、ああ涙あふれる、星もうるんで泣いてゐる、ひとりゐる夜の窓
ひとりみる夜の空、たゞひとり泣きぬれて、別れゆく月のみち、誰れも知らないこの胸、あゝあの日あの夜想へば、涙あふれる このこゝろ、過ぎし日よ左様なら、なにもかも左様なら

市丸 獨唱

◇隅田の雪(伊東深水作詞、常磐津三蔵作曲)
いざ言問はん都鳥、太郎か軒や三囲の、笠木を後に庵崎と、つもる思ひも白鬚や、心關屋の里遠く、渡る綾瀬や杜橋、綾の森も雪晴れて、流れは清き隅田川

◇霧坂月夜(小野金次郎作詞、山田抄太郎作曲、岡村雅雄編曲)
夢か浮世か、浮世が夢か、唄もかなしや爪彈きに、隠れにあまる翼の露、時に一羽、エエ眼なし鳥「三つ蓮ひの兄さんと」いふて暮らしてえにしの糸に、妻と呼ばれて尚更に、この身捨ててもたゞ一ト眼、見せたやけふのエエ月の影

◇建國音頭(若杉雄三郎作詞、中山晋平作曲)
サアサ祝ひませう、御代の春ヨイショ(合唱)ことしやお國の二千と六百年、君の御稜威は千代八千代、千代八千代ソレ(合唱)ヤンレサツテモマタメデタイヨイヨイ(合唱)
サアサ讃えませう、建國のヨイショ、神武このかたのびゆく國威、樹てたみ柱いやさかに、いやさかにソレヤンレサツテモマタメデタヨイヨイヨイ

講談 田沼父子出世譚

【後一時】 神田伯龍

紀州日高郡御坊村百姓專左衞門は生來の悧發な處から紀州家臣田代三左衞門と菅沼半右衞門の兩人に推擧され、紀州家三男新之丞の御近習に召し出され名も田沼と名乘る樣になつた。新之丞は紀州に仕へ忠勤を勵む、新之丞は紀州家を相續し中納言吉宗となつた、時に德川七代將軍家繼は他界し、吉宗は紀州家より養子に江戸へ登り八代將軍となつた、將軍職になり始めての元日大福のお茶を頂かうと思ひ、あやまつて茶碗をとり落し之を三つに割つた、專左衞門は之を見て即座に「日の本も高麗唐も一つかみ、御名の廣まる君の大福」と詠じて將軍の機嫌をなほし、一層信任を得る樣になつた

或る時吉宗が品川東海寺へお成りになつての歸り途、三田聖坂田沼專左衞門邸の前を御通行になつた、專左衞門倅辰之助が門前にて戯れて居る內、門の親柱の穴へ指を入れ困つてゐた、將軍御道筋と聞き御目ざわりとなつてはと指を切り奧へかけ込んだ、父より指を聞かれた辰之助は父の訓へに孝はあとに忠は先にとのお話し、將軍御通行に御目ざわりになつてはならぬと思ひ、父母より受けし大切な身體に傷をつけて御主君を大切にしたと語つた、此の辰之助の話は將軍の耳にも達し、その忠義に感じた吉宗は辰之助を御近習に召し出された、後この辰之助は遠州榛原郡佐良にて五萬石御老中田沼主殿頭に出世したと云ふ田沼父子出世譚の一席

子供の時間 こども日本

四日六時 北村壽夫作

一郎君は岡村の伯父さんから こんな話を聞いたと云つて話しました、一人の兵隊さんが何だか淋しさうに汽車の窓から外を眺めてゐました、誰も見送つてくれる人もないのです、見送りの人の中のお爺さんは日の丸を…て自分のお守りを差上げました、「お爺さん有りがたう」と云つて兵隊さんは擧手の禮をとりました、すると見てゐた人がみんな涙を流してゐましたといふ話をきいて、先生はいゝ話だと感心しました、こんな風にみんな集つた子供達はいろいろな話をします、そして日本に生れたことを喜び合ひます

長春座 電③五七六六

ニュース	10,00	1,13	4,26	7,44	
彌次喜多大陸道中記	10,14	1,27	4,40	7,58	
暖流	11,36	2,49	6,02	9,20	10,52

卅一日より三日まで 料金一圓均一
次週四日封切 暖流後篇

帝都キネマ 電②三四〇五

ニュース	12,14	2,48	5,22	7,46	
女劍鐵三人娘	10,00	12,34	3,06	5,32	8,06
吉良の仁吉	11,02	1,36	4,10	6,34	9,08 10,15

卅一日より三日迄 料金一圓均一
次週四日封切 快男兒 長脇差國十郎

新京キネマ 電③三〇六八

ニュース		11,40	2,25	5,10	7,5	
天狗廻状	9,25	12,03	2,48	5,33	8,1	
テレビヂョン日本	10,23	1,01	3,46	6,31	9,1	
鍔鳴浪人	10,43	1,28	4,13	6,58	9,4	10,3

31日より3日迄・料金一圓
次週四日封切 鍔鳴浪人後篇 街の唄歌隊

朝日座 電②三〇九六

エノケンの森の石松	10,00	12,50	3,40	9,10	10,20
ロッパの子守唄	11,17	2,07	4,57	7,47	
ニュース	12,30	3,20	6,10	9,00	

31日より2日迄 60錢
次週三日より 艶俠錄 お伊勢詣り

豐樂劇場

ニュース	10,57	1,42	4,29	7,12		
天狗廻状	11,20	2,05	4,05	7,35		
テレビヂョン日本	12,18	3,03	5,48	8,33		
鍔鳴浪人	10,00	12,45	3,30	6,15	9,00	10,00

31より3日迄 料金一圓
次週四日封切 街の唄歌隊 鍔鳴浪人後篇

銀座キネマ 電③六四六五

ニュース	10,00	12,25	2,50	5,50	7,50	
國定忠次	10,15	12,40	3,05	5,35	8,05	
御存知東男	11,20	1,45	4,15	6,45	9,10	10,10

三十一日より三日まで 料金一圓
次週封切 ロッパの新婚旅行 エノケンの彌次喜多

湯タンポ・寢爐
日本橋通三笠町二丁目角 電③一三二〇番
世帯道具 河久商店

陸軍省撰定
出征兵士を送る歌
大船映畫 妻と戰爭 中に錄音
大日本雄辯會講談社 懸賞募集一等當選歌
到る所で大合唱 人氣沸騰!
38001番 (¥1.50)
キングレコード

賀 皇紀二千六百年 正

懷德縣公署
縣長 宋毅
副縣長 田崎庫三
外職員一同

公主嶺市議員議長 小松光治

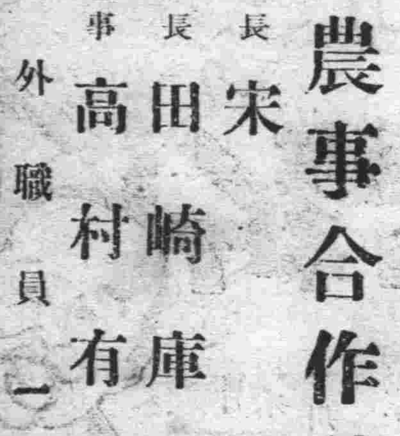
公主嶺街長 阿部睦之
懷德商工公會 會長 大口靖太

公主嶺郵政局 伊藤晉二郎
公主嶺金融組合

公主嶺驛長 本野仁治
公主嶺區法院
公主嶺區檢察廳

公主嶺警察署
署長 東風平玄宗
警務主任 廣岡圭介
特務主任 時久壽喜
保安主任 牧野盛衛
司法主任 角谷德次

懷德縣農事合作社
董事長 宋毅
副董事長 田崎庫三
專務董事 高村有次
外職員一同



女流まんざい王
女エンタツ一座
漫才チーム
澁川流氣合術

ジャグラ龍光
ジャグラ龍子
大小奇術
宮田龍山
眞正剣武
二代目雷山
萩村雷山
ヤマトヒデオ
ミスヒデコ
大阪デパ
石垣繁雄
大和家音丸
大和家フサ子
初音家源吾
立美夢遊
大阪靜太郎
荒川幸濱
初音家吉九
モダンサイダー
波の家浪女
波の家浪男
砂川捨市
女エンタツ

期間 自一月二日 至一月五日 四日間
晝一時より 夜六時半より
入場料 一圓 軍人小供半額
於 滿鐵社員倶樂部
馬車洋車の便が有ります